

- ◆企画名 関大 Smile Snap 2
日 程 平成 23 年 10 月 11 日 (火) ～10 月 31 日 (月)
場 所 総合学生会館凜風館 1 階 学生ラウンジモニター
参加者数 動画参加者 37 名 (一般学生含む)
動画作成・放映者 10 名 (運営本部サポータ)

目 的

- 1 関大に通う自分の写真と仲間の写真を放映し大学に「あしあと」を残すことで、関大生の仲間意識・自分が関大生であるという認識を高めてもらう。
- 2 「あなたにとって仲間とは？」の質問について考えることで、人とのつながりの重要性を再認識してもらう。

内 容

凜風館 1 F のモニターにおいて関大 Smile Snap 2 (以下“関大 SS2”と記載) の放映を実施した。関西大学にいる人を対象に 1 人 2 枚ずつ写真を撮影し、それを動画にしてつなげていったものである。2 枚の写真の内容として、1 枚目ではスケッチブックを持ってもらって撮影し、2 枚目では個人が所有する携帯電話を持ってもらって撮影した。1 枚目で持ってもらっているスケッチブックには「あなたにとって仲間とは？」という質問に対する答えを掲載した。2 枚目で携帯電話を持ってもらうのは、それが「人と人をつなぐツール」としての象徴であると考えたためである。

6 月から関西大学ピア・コミュニティ入門の授業の受講生に協力いただき、動画作成のための撮影を開始した。恥ずかしがって写ってくれない学生もいたが快く写ってくれた学生が何人もいたため、たくさんの写真を集めることができた。また職員さんにもご協力いただいて、まだ足りない分はピア・コミュニティのサポータに写ってもらい、写真は 8 月中に集めた。

夏休みから動画自体の作成を開始し、たくさんの人が耳と目を傾けてくれるようにと選曲は有名な歌手の曲を採用した。そして画面を見てくれた人にメッセージが伝わるように、何が流れているのかわかるようにと画面に質問項目等を盛り込んだ。前回(関大 Smile Snap) はすべてパワーポイントで作成していたが、今回はウィンドウズメディアプレーヤーを使用したため作業工程は楽になった。

感 想

今回の関大 Smile Snap2 の作成ではピア・サポータ以外の人にも写ってもらえて、たくさんの人が協力してくれることがわかった。この企画は「関大人 3 万人をつなげる」という壮大な夢から始まったことなので、ぜひ今後は関西大学にいるたくさんの人を巻き込んでいく企画となってほしいと思う。今後この企画がどうなるにせよ、2 つの関大 Smile Snap という動画が、たくさんの人はさまざまな形でつながっていてさらにそれを広げていくことができるのだ、ということを感じさせてくれる良い見本になってくれることを願う。

改善点

作成期間が延びてしまったために放映期間は予定よりも遅れてしまったが、放映は大きな問題もなく終えることができた。モニターが 9 つの画面の寄せ集めになっているために写っている人の目のあたりに画面の途切れがかぶってしまったり、文字が見えにくかったりするものが発生してしまったので、ある程度は仕方ないことかもしれないが残念である。

各学内団体の方に声をかけたり個人的に道行く人に声をかけたりすることで、さらに Smile Snap の人の輪がつながっていっていけばよい。